

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【公表番号】特表2011-503367(P2011-503367A)

【公表日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-004

【出願番号】特願2010-528320(P2010-528320)

【国際特許分類】

D 0 4 H 3/00 (2006.01)

D 0 4 H 3/14 (2006.01)

C 0 8 L 23/12 (2006.01)

【F I】

D 0 4 H 3/00 D

D 0 4 H 3/14 A

C 0 8 L 23/12

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月31日(2011.5.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

ポリプロピレンブレンドが、第1のホモポリプロピレンおよび第2のホモポリプロピレンを本質的に有する、増加した伸び特性を有するスパンボンド不織布の製造における使用のためのポリプロピレンブレンドが提示され、ここで、第1のホモポリプロピレンのMFRは第2のホモポリプロピレンのMFRより大きく、第2のホモポリプロピレンは、ポリプロピレンブレンドの少なくとも3重量%から最大25重量%、好ましくは最大23重量%の重量割合を有し、ここで、第1のホモポリプロピレンは、ポリプロピレンブレンドの残りの重量割合を本質的に構成し、第2のホモポリプロピレンは、ISO1133に従って0.7から14g/10分(230 / 2.16kg)のMFRを有し、第1のホモポリプロピレンのMFRと第2のホモポリプロピレンのMFRとの差は少なくとも10g/10分であり、第1のホモポリプロピレンのMFRの上限は、ISO1133に従って55g/10分(230 / 2.16kg)である。